

小松孝英 プロフィール



小松 孝英（こまつ たかひで、1979 年 - ）は宮崎県延岡市出身の美術家。父親の転勤に伴い、少年時代を宮崎県、静岡県、岡山県、福岡県で過ごす。現在は宮崎市在住。

幼少より絵を描き始め、専門学校九州デザイナー学院アーティスト学科を卒業後に美術家としてデビュー。

出身地である延岡市の市制施行 80 周年記念として市役所新庁舎に 10 メートルの作品「延岡城址群蝶図」を制作しパブリックコレクションされ、2019 年に延岡観光大使として任命される。

2020 年の第 35 回国民文化祭・第 20 回全国障害者芸術文化祭みやざき大会の先駆けプログラム「南郷大島ミュージアム」の総合プロデューサーを務め、コロナ禍に成功させる。

日南市の飫肥 DENKEN WEEK の総合プロデューサーも務めている。

2021 年公開の塩月桃甫ドキュメンタリー映画では脚本・監督を務め、約 100 年前に台湾に渡った同郷の画家を再評価に導いた。中村地平ドキュメンタリー映画が 2024 年に公開された。